



自動搾乳機の導入で搾乳が大幅に効率化

令和3年度に着工された(株)来島牧場の増頭を目的とした、畜舎等建設整備及び機械整備が完了し、竣工式が関係者出席のもと開催されました。

この度の施設・機械整備は国の事業を活用した大規模な整備。町も支援を行ってきました。今後は約400頭の増頭を予定されています。

今後、同社は生乳出荷や飯南町和牛改良組合等と連携した受精卵移植事業などを推進。本町の畜産振興にも大きな力となることから、町も今後必要に応じて支援していきます。

### 来島牧場竣工式

3月22日(金)



同社の秋森代表取締役(右)と塚原町長

飯南町ふるさと森にある「森のホテルもりのす」と「キャンプ場」の指定管理期間の満了に伴い、昨年度末まで指定管理者であった(株)Laut(ラウ)に有償譲渡することで合意。基本合意書を締結しました。

4月1日からは、同社が民間のノウハウを活用し、新たな形で運営されます。

【譲渡施設】  
①森のホテルもりのす  
②キャンプ施設及び周辺設備  
※土地譲渡なし(町所有)

### 森のホテルもりのすとキャンプ場を譲渡

3月27日(水)



同時に参画する川本町長(右)と広島市長(中央)

広島県、山口県及び島根県の3県にまたがる市町で構成される「広島広域都市圏」に今年度から本町と川本町が参画。3月28日に、広島市役所で連携協約を締結しました。

参画に伴い、観光プログラム の充実、地元企業における若者の雇用促進、交流・移住定住促進などを主として76の事業で連携します。

今後、本町と広島市、そして圏域内の市町との新たな連携により、さらなる産業振興や関係人口の構築を図ります。

### 広島広域都市圏に参画

4月1日(月)~



飯南町の魅力発信に努めます。よろしくお祈りします

民間企業の人材を活用

本町と包括連携協定を締結している(株)AKOMETA TOKYOから、国の企業人材派遣制度(地方公共団体が民間企業の人材を受け入れ、その人材が有する専門知識・人脈・ノウハウなどを活用し、地域活性化の課題解決を図る総務省の制度)を活用し、同社の社員である神谷晴子氏を派遣していただきます。

今後、外部の視点や民間の経営感覚、スピードを得ながら、情報発信や地域活性化の課題解決を図るとともに、町職員の資質向上にもつなげていきます。

### 民間企業の人材を活用

4月1日(月)~



### 被災地の高齢者ケアのため(有)いおりが職員を派遣

元日に発生した「令和6年能登半島地震」の被災地である石川県に、(有)いおりが3人の職員を派遣されました。

今回の派遣は、島根県を通じて厚労省からの派遣要請に応えたもの。現地では、避難者の多くが高齢者で介護人材が不足している1.5次避難所(仮設住宅等)に入居するまでの間の避難所)での高齢者等のケア業務にあたられました。

業務にあられた職員  
・鹿田明浩さん  
・鹿田実永さん  
・井上弥玖さん



### 各家庭の自慢の味をおもすび自慢

頓原公民館が主催する「飯南町のお米で私のおもすび自慢」が、交流センターとんぼらで開催されました。

当日は、参加者がそれぞれ持ち寄った路味噌や香茸、たくあんなどの具材を使って、各家庭ならではのおもすびを作り、一人一人がこだわりを紹介。その後、全員で試食しました。

試食では、具材だけでなく大きさや形の異なるおもすびを食べ比べ。お腹も満たされ、参加者同士の話も盛り上がりまりました。



作っている最中もお互いの具材が気になります

3.16(土)



出発前には、3人を町長が激励

3.11(月)~17(日)



### 縁結びボランティア活動 本間美智子さんに知事感謝状

本間美智子さん(花栗は、島根県全域の縁結びボランティア「島根はっぴいこーでいねーたー」(愛称「はっぴこ」として、独身者の結婚相談、出会いの場の創出などに貢献。その功績に対して、丸山島根県知事から感謝状が贈呈されました。

本町では、「はっぴこ」として6人が登録され、町の実施する縁結び支援事業でも「ご縁サポーター」として活躍していただいています。



本間さんは平成28年からはっぴことして活動されています

3.20(水)



### 「山陰子ども書道展」町内から3人が最優秀賞

山陰中央新報社が主催する「第21回山陰子ども書道展」の表彰式が松江市で開催され、町内から次の3人が最優秀賞を受賞されました。

【受賞者(敬称略)】  
・藤原 葵(頓原小4年)  
・松元映麗(頓原中1年)  
・渡邊陽南(頓原中2年)

※受賞部門は前年度の学年です。  
この書道展には出雲、石見、鳥取の3ブロックから1574点が応募。小学校1年以下から中学校3年までの9部門で、各10点が最優秀賞として選出されました。



左から藤原さん、松元さん、渡邊さん

3.25(月)